

**製品名: Nrf1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02355**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 68 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NRF1
別名	alpha pal; alpha palindromic binding protein; Alpha palindromic-binding protein; Alpha-pal; locus control region factor 1; NFE2 related factor 1; NRF-1; Nrf1; NRF1_HUMAN; Nuclear respiratory factor 1; transcription factor 11.
遺伝子 ID	4899
SwissProt ID	Q16656
免疫原	ヒト NRF1 の合成ペプチド

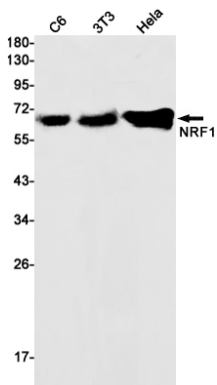
## 背景

EIF2S1 (EIF2- $\alpha$ ) 遺伝子の発現を活性化する転写因子。主要な代謝遺伝子の転写調節を細胞の成長と発達に結び付ける。呼吸、ヘム生成、ミトコンドリア DNA の転写と複製に必要な核遺伝子の制御に関与する。

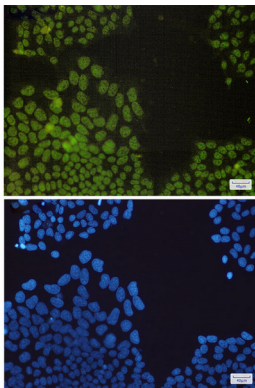
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

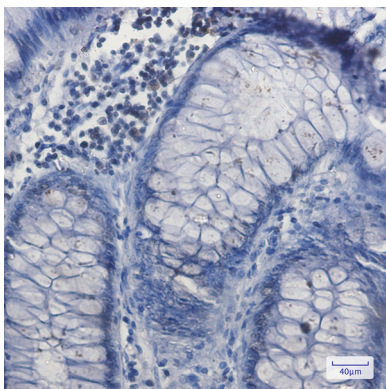
## 画像データ



Nrf1 抗体を使用した C6、3T3、Hela 溶解物中の NRF1 のウェスタン プロット分析。



NRF1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の NRF1 (緑) の免疫細胞化学分析



NRF1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。